

空気読まない。
全て見える化。
しがらみゼロ。
市民派一直線。

「芦名の海が、不法業者に乗っ取られている！」市民からの訴えに、立ち上がった市議は他にいたでしょうか。
裁判まで争って実態を明るみにし勝訴。
やったもん勝ちを許さず、市民の財産と正義を守るのが、議員の仕事です。

筑波大学 卒業

早稲田大学 公共経営修士

政策秘書資格/マニフェスト大賞受賞

無所属 47歳



小林のぶゆき 検索

小林のぶゆき



このチラシは環境に配慮しFSC認証紙を使用しています。

頒布責任者：小林伸行 横須賀市野比2-13-18 印刷者：文明堂印刷株式会社 神奈川県横須賀市東浦賀1-3-12

季刊
第37号

2023年4月発行号

無所属
政策派

発行人 小林伸行

住所 野比2-13-18

Fax 050-3737-3872

☎070-6640-3927

✉info@kobayashinobuyuki.com

Web www.kobayashinobuyuki.com

f BLOG 小林のぶゆき 検索

小林のぶゆき

横須賀市議会議員 小林伸行の議会活動報告

みえる
わかる
かわる



特集

12年間の実績報告

こんな仕事 してきました。



特集

こんな仕事してきました。 12年間の実績報告



●電気代を浮かせて、年間1.6億円

業者の言い値で買っていた電気を入札にしたら、同じ品質で安く買えて、今では毎年1.6億円も浮くように。その分、市民サービスの充実にまわっています。

●廃棄物を宝に変えて、年間2400万円

火葬場の灰を処理業者が争うように無料で引き取っていたので調べたら、貴金属を含むためだと判明。そこで、入札売却に変更して毎年2400万円もの収入に。→市民サービス充実

●中学校給食に道筋をつける

2011年の初当選から、全市的に中学校給食議論を巻き起こしました。当初は孤軍奮闘でしたが、自民党、公明党、共産党、労組系と賛同の輪を広げ、10年越しでようやく実現。

●シングルマザーの養育費確保

離婚の多い本市。ひとり親家庭に養育費がきちんと払われるよう公正証書の作成や保証契約などの支援制度を導入。

●みなし寡婦控除の導入

夫と死別した母親(寡婦)に適用される控除が、未婚の母親に適用されないのは差別だと訴え、みなし適用へ。

●ブラック校則や制服の性差を一掃

●学童クラブ空白区の解消

●芦名漁港の不法占拠を正常化&罰金徴収

●市内バスをスマホ検索へ対応可に

●コミセンの個人利用OKに

■あなたの税金の使い途を決めるのは市議

本市の予算1610億円は、市民一人あたり約43万円。その使い途の最終決定者は、市長ではなく市議です。とはいえ、市議は一人で何かできるわけではありません。どんなに良い政策を提案しても、同意する議員がいなければ採用されません。実施が決まっても予算執行と職員配置がなければ物事は動きません。そのため私は遠慮して「これは私がやりました!」と手柄を誇るようなことはしてきませんでした。それどころか、前回の選挙では、「私に投票しなくてもいいから、選挙にだけは行って!」という演説をしていたくらいです。

■私には、まだやりたいことがあります。

でも、考えを改めました。次の4年間で、どうしてもやりたい政策があるからです。

●コミュニティ・バスを市内各地に走らせる

●地域通貨で市内にお金を回す

●ムダなコストを削って市民サービスに回す

実現するには発言力が必要です。つまり一票でも多く頂き、何としても当選しなければいけない。こうなったら、遠慮せずに実績を宣伝することにします。誰もが「小林が先鞭をつけた」と認める成果を紹介しました。私に力をください。あなたの一票で。



今度は、バスを走らせます!

